

# 三浦半島地域連合議員団会議の意見交換会開催

～県・各自治体の新型コロナウイルス対応

急傾斜地・がけ崩れ対策を中心に議論～

開会挨拶と発表をした山田議員団会長（鎌倉市議会議員）、挨拶をする及川議長

10月25日から26日にかけて三浦半島議員団会議の宿泊を兼ねた地域外視察を予定していましたが新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、宿泊視察は中止と

し、2020年度三浦半島地域連合政策・制度要求と提言の意見交換で議論を行った時に課題となったテーマで意見交換を行うことにしました。

当日は三浦半島地域連合議員団10名、三浦半島地域連合役員9名の合計19名が参集のもと横須賀三浦教育会館にて開催し、テーマを『新型コロナウイルス対応・急傾斜地・がけ崩れ対策』として県・各自治体30分でプレゼンおよび意見交換を行いました。

三浦半島地域連合議員団会長山田鎌倉市議会議員、三浦半島地域連合及川議長の挨拶のあと、①神奈川県を取り組みを近藤県議会議員、②横須賀市を工藤横須賀市議会議員、③鎌倉市を山田鎌倉市議会議員、④逗子市を高野逗子市議会議員、⑤葉山町を中村葉山町議会議員が、それぞれプレゼンし、質疑や意見交換を行い、議員団会議メンバーは熱心に議論を行っていました。

最後は近藤副会長の閉会挨拶後、議員団会議メンバーと地域連合役員全員で、撮影の時のみマスクを外して記念撮影を行いました。（前列は議員団メンバー、後列は地域連合役員）



発表する、近藤県議会議員、工藤横須賀市議会議員、高野逗子市議会議員、中村葉山町議会議員



参加者全員で記念撮影、横須賀高橋市議会議員は公務のため途中退席